

西宮市立留守家庭児童育成センター等における食材費・光熱費等
高騰対策支援金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食料品価格、光熱費等の物価高騰の影響を受けた西宮市立留守児童家庭育成センター等を運営する事業者に対し、支援金を給付するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

(交付対象者)

第2条 交付対象となる者（以下、「交付対象者」という。）は、次のとおりとする。

- (1) 西宮市立留守家庭児童育成センター条例（昭和63年西宮市条例第81号。以下「条例」という。）第11条に規定する西宮市立留守家庭児童育成センターを管理する指定管理者
- (2) 西宮市民設放課後児童クラブ運営等事業費補助金交付要綱第2条に規定する補助金の交付対象となる事業者

(交付額)

第3条 支援金の額は、別表左欄の基準に基づき、右欄の金額とする。

(交付の申請)

第4条 支援金の交付の申請をしようとする者は、事業等の目的、内容及び経費、支援金の額その他必要な事項を記載した交付申請書を市長に対し、その定める期日までに提出しなければならない。

(交付の決定)

- 第5条 市長は、前条の規定による申請があったときは、当該申請に係る書類を審査するとともに、必要に応じて行う現地調査等により、支援金の交付の適否を決定する。
- 2 市長は、前項の規定により支援金の交付を決定したときは、支援金の額、交付時期その他必要な事項を記載した交付決定通知書により、交付しないことを決定したときは、その旨を記載した不交付決定通知書により、当該申請者にその決定を通知する。
 - 3 市長は、支援金の交付を決定する場合において、支援金の交付の目的を達成するため必要があると認めるときは、条件を付することができる。

(申請の取下げ)

- 第6条 支援金の交付を申請した者は、前条第2項に規定する交付決定通知書を受領した場合において、当該決定の内容又はこれに付された条件により難いと認めるときは、市長の定める期日までに、文書で申請の取下げをすることができる。
- 2 前項の規定による申請の取下げがあったときは、当該申請に係る支援金の交付の決定は、なかったものとみなす。

(事情変更)

第7条 市長は、第5条第2項の規定による交付の決定の通知をした後において、市の

財政状況その他特段の事情の変更が生じた場合には、その決定の全部若しくは一部を取り消し、又は決定の内容若しくはこれに付した条件を変更することができる。

2 市長は、前項の規定により交付の決定を取り消し、または決定の内容若しくは条件を変更したときは、すみやかにその旨を当該交付対象者等に通知する。

(交付の請求)

第8条 交付対象者は、支援金の交付を受けようとするときは、交付請求書に、次の各号に掲げる書類を添えて、市長に提出しなければならない。

- (1) 交付決定通知書の写し
- (2) その他市長が必要と認める書類

(交付)

第9条 市長は、前条の規定による請求があったときは、交付対象者に対し第5条の規定により決定した支援金を速やかに交付する。

(決定の取消)

第10条 市長は、交付対象者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、支援金の交付の決定の全部又は一部を取り消すことができる。

- (1) 支援金の交付の決定の内容又はこれに付した条件に違反したとき。
- (2) その他法令、条例若しくはこの要綱又はこれらに基づき市長が行なった指示に違反したとき。

2 第7条第2項の規定は、前項の規定による取消しをした場合について準用する。

(支援金の返還)

第11条 市長は、支援金の交付の決定の全部又は一部を取り消した場合において、当該取消しに係る支援金が既に交付されているときは、返還する支援金の額、納付期限その他必要な事項を記載した返還命令書により、速やかに当該交付対象者に対し、その返還を命じなければならない。

(補則)

第12条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

付 則

この要綱は、令和4年11月25日から施行する。

付 則

この要綱は、令和5年7月18日から施行する。

付 則

この要綱は、令和5年12月20日から施行する。

別表（第3条関係）

交付を受けようとする年度の10月1日時点の定員と、利用児童数のうち大きい方の人数	支援金額
1～9人	15,000円
10～19人	45,000円
20～29人	75,000円
30～39人	105,000円
40～49人	135,000円
50～59人	165,000円
60～69人	195,000円
70～79人	225,000円
80～89人	255,000円